

佐賀県の地震活動概況 (2024年1月)

令和6年2月13日
佐賀地方気象台

【1月の地震活動概況】

1月に佐賀県内で震度1以上を観測した地震は1回（下図領域外）でした（2023年12月は0回）。

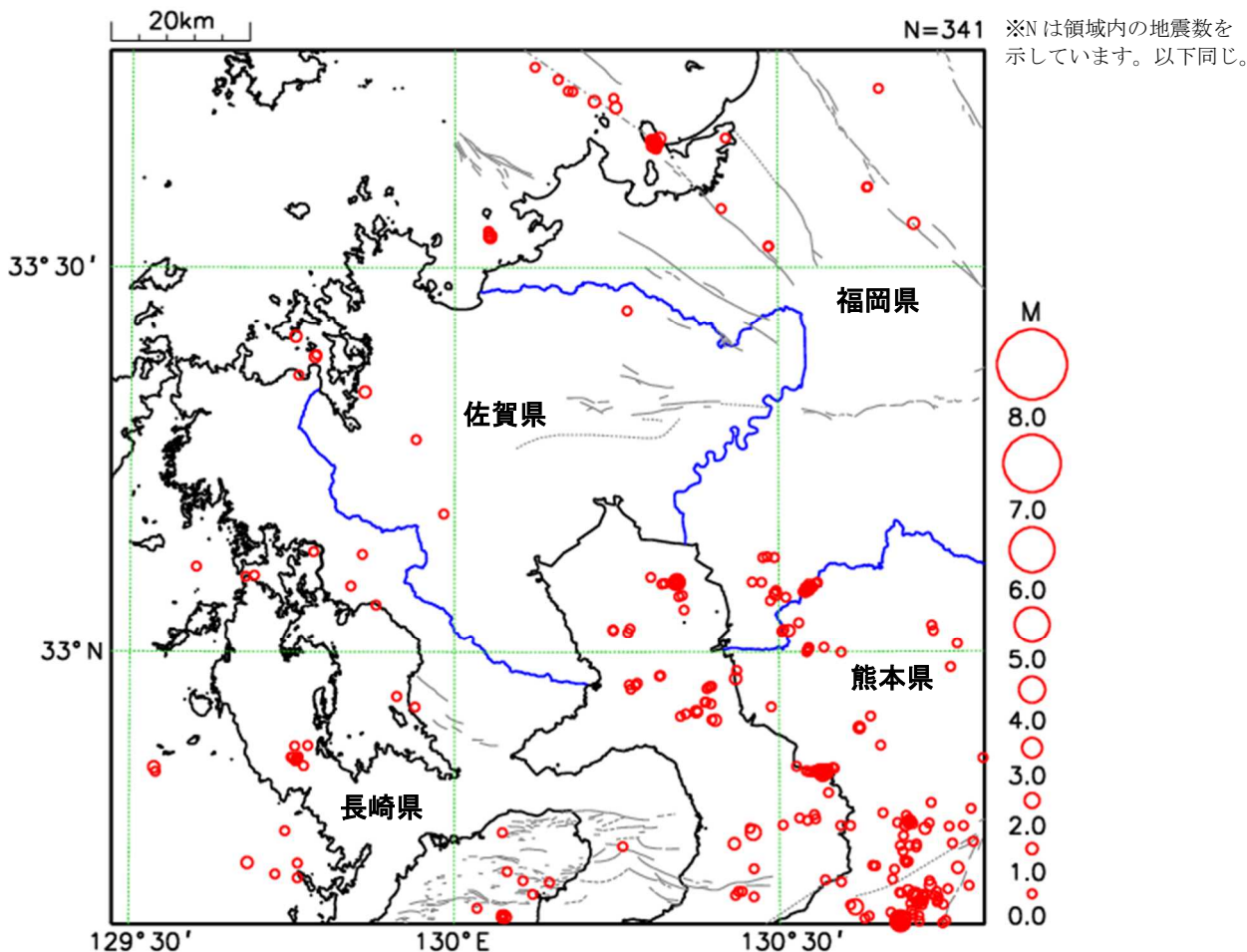


図1 震央分布図 (2024年1月1日~31日、深さ30km以浅、M≥0.0)
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

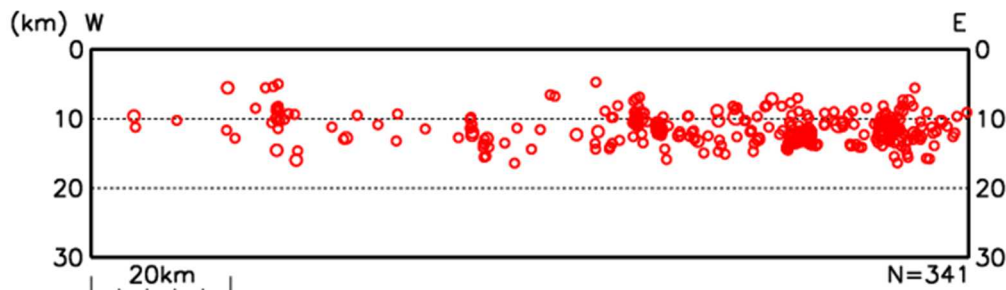


図2 断面図 (2024年1月1日~31日、深さ30km以浅)
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

令和 6 年能登半島地震【1 頁震央分布図領域外】

1 日 16 時 10 分に石川県能登地方で M7.6 の地震（深さ 16km）が発生し、石川県の輪島市、志賀町で震度 7 を観測したほか、九州地方から北海道にかけて震度 6 強～1 を観測しました。佐賀県では、佐賀市、神埼市、白石町で震度 2 を観測したほか、小城市、上峰町、みやき町で震度 1 を観測しました（図 3、表 1）。また、気象庁は石川県能登に大津波警報を、日本海沿岸を中心に津波警報及び津波注意報を発表しました。佐賀県では、佐賀県北部に津波注意報を発表しました（図 4）。この地震により、石川県の金沢で 80cm、山形県の酒田で 0.8m^{注 1} の津波を観測するなど、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測し、佐賀県では玄海町仮屋で 20cm、唐津港で 13cm の津波を観測しました（図 5、表 2）。

気象庁では、2024 年 1 月 1 日に石川県能登地方で発生した M7.6 の地震及び 2020 年 12 月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和 6 年能登半島地震」と決めました（図 6～図 7）。

注 1：巨大津波観測計による観測のため、観測単位は 0.1m

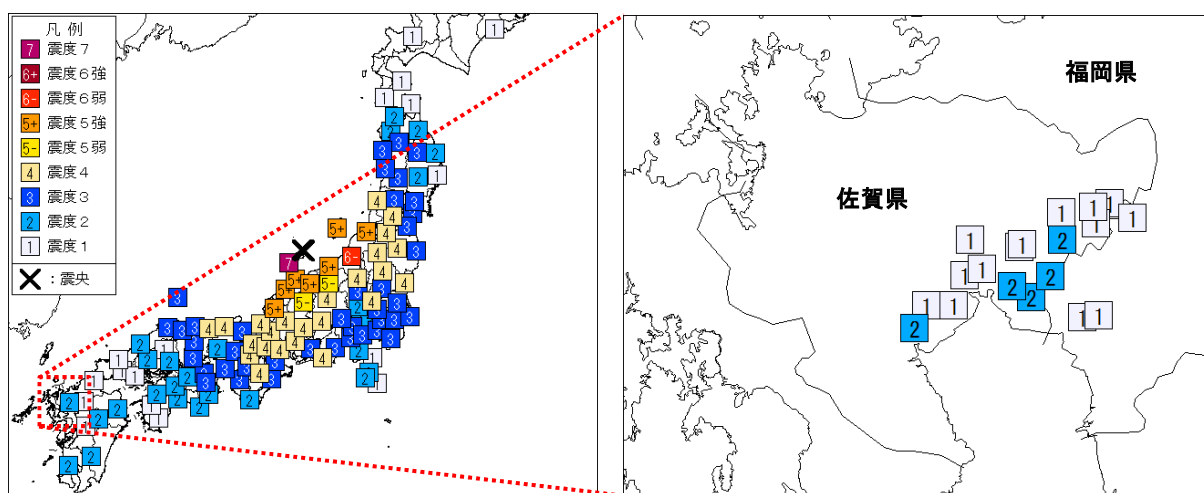


図 3 震度分布図 1 日 16 時 10 分 M7.6
(左図は地域別、右図は観測点別)

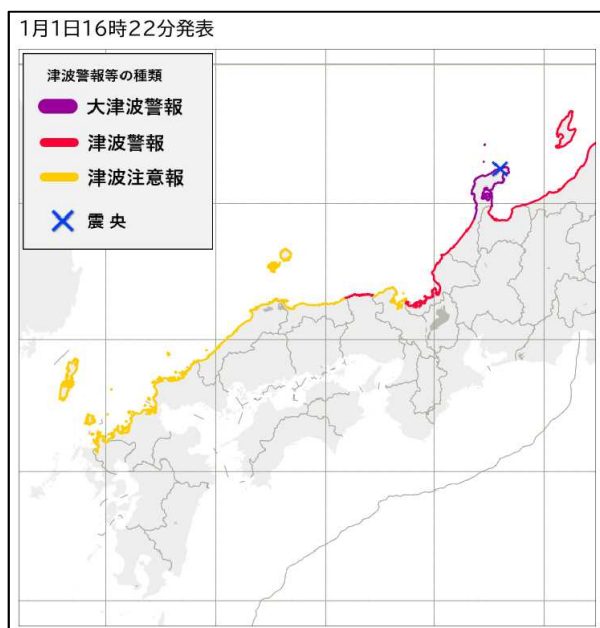


図 4 津波警報等発表図

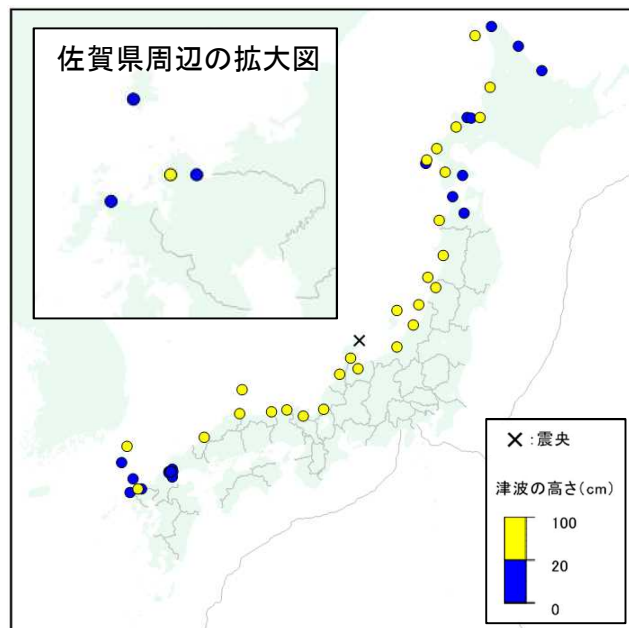


図 5 津波の観測状況図

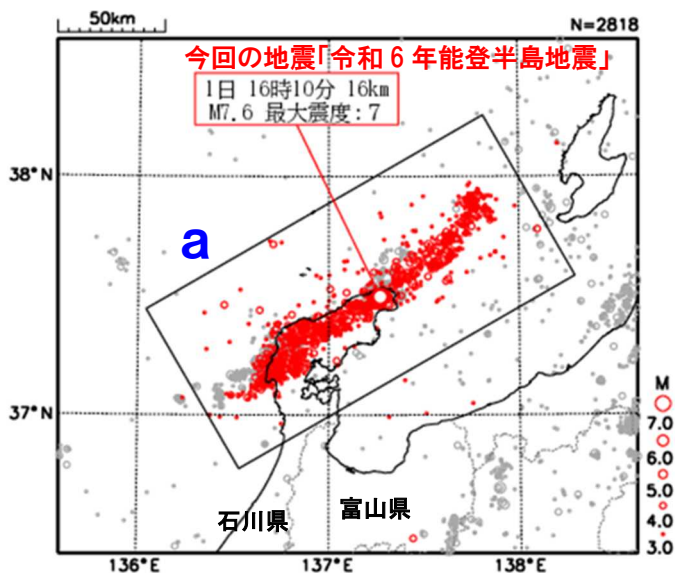


図6 震央分布図

(1997年10月1日～2024年1月31日、
深さ0～30km M \geq 3.0)

※2024年1月の地震を赤色で表示

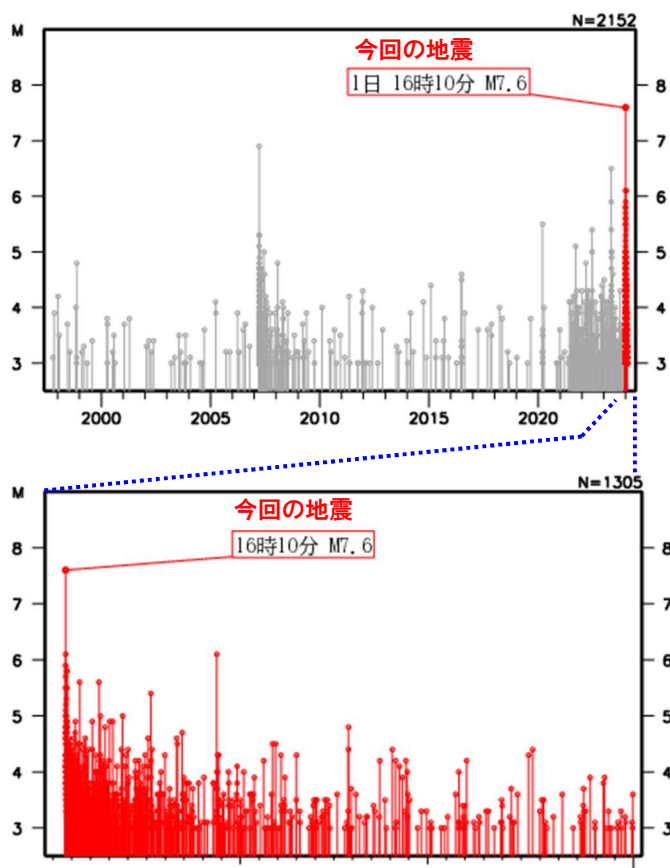


図7 図6領域aの地震活動経過図

上段：1997年10月1日～2024年1月31日
下段：2024年1月1日～2024年1月31日

表1 佐賀県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震 (2024年1月1日～31日)

地震発生日時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
1月1日16時10分	石川県能登地方	37° 29.7' N	137° 16.2' E	16km	M7.6
1月1日16時10分	石川県能登地方	37° 30.4' N	137° 13.8' E	10km	M5.9
1月1日16時10分	能登半島沖	37° 31.0' N	137° 14.4' E	10km	M---
佐賀県	震度 2：佐賀市東与賀*、佐賀市諸富*、佐賀市川副*、白石町有明*、神崎市千代田*、 震度 1：佐賀市駅前中央、佐賀市栄町*、佐賀市久保田*、上峰町坊所*、白石町福田*、 白石町福富*、みやき町三根*、みやき町北茂安*、小城市三日月*、 小城市芦刈*、神崎市神埼*				

- ・「*」の付いた地点は、佐賀県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素(緯度・経度・深さ・M)は暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・震源が複数ある地震については、ほぼ同時に発生した地震のため、規模の大きい地震で代表として扱います。

表2 佐賀県の津波観測値

観測点名	所属	第一波 到達時刻	最大波	
			発現時刻	高さ (cm)
唐津港	港湾局	1日 --:--	2日 00:02	13
玄海町仮屋	国土地理院	1日 --:--	2日 00:35	20

--は値が決定できないことを示します。
※観測値は後日の精査により変更される場合があります。
※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値です。

「令和6年能登半島地震」での津波注意報等の発表状況について

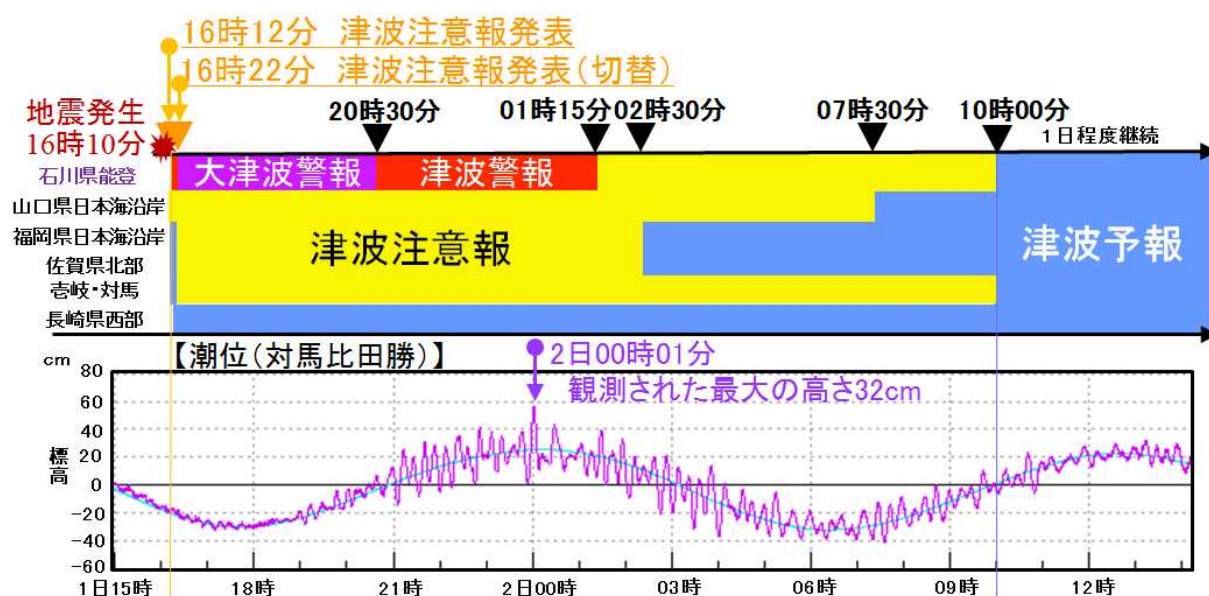
1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震に伴い、九州・山口県には津波注意報を山口県から佐賀県にかけての日本海沿岸と壱岐・対馬に発表しました。これらの地域では最大で32cmの津波が長崎県の対馬比田勝で観測されました。九州・山口県の日本海沿岸で津波が観測されたのは、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」以来です(2022年1月のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山の大規模噴火に伴う潮位変化を除く)。以下、今回の津波注意報の発表・解除の流れについて解説します。

1月1日16時10分に発生した地震を受けて、16時12分に山口県日本海沿岸に津波注意報を発表しました(この時点ではマグニチュードを7.4と算出)。その後、地震波を詳しく解析したところマグニチュードがより大きい7.6と求められたことから、16時22分に福岡県日本海沿岸、佐賀県北部、壱岐・対馬にも津波注意報を発表しました(下図参照)。

その後、津波の観測状況から津波注意報の解除を判断し、福岡県日本海沿岸と佐賀県北部は2日02時30分、山口県日本海沿岸は同日07時30分、壱岐・対馬は同日10時00分に解除しました。

なお、津波注意報解除後には、若干の海面変動が継続するおそれがある津波予報を発表しています。津波予報が発表されている間は、海に入っている作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要です。

「令和6年能登半島地震」で気象庁が発表した津波注意報等(主に九州・山口県)



津波警報等については、以下の気象庁 HP をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/tsunamiinfo.html>